

第 1 回部会を踏まえた議論の進め方(事務局整理)

■「地域を育む施策の推進方向」について

- ・第 1 回部会でのご意見を、以下の 6 項目(第 4 次計画(後期計画)の項目)で整理 ⇒別紙
 - (1) 障がい者虐待の防止や差別の禁止
 - (2) 関係機関による強固なネットワークの構築
 - (3) 人材の確保と育成
 - (4) 障がい理解の促進と合理的配慮の追求
 - (5) ユニバーサルデザインの推進
 - (6) 「地域を育む施策の推進」全般について
 - (7) その他の課題

【考察①】

- ・上記ご意見において、第 4 次障がい者計画(後期計画)における「生活場面に応じた施策の推進方策」の生活場面ごとの課題との重複がある。
 - (例)(1)虐待・差別、(4)障がい理解、(5)ユニバーサルデザイン
 - ⇒ 生活場面 VI「人間(ひと)としての尊厳をもって生きる」
 - (2)ネットワークの構築、(7)その他の課題(一部)
 - ⇒ 生活場面 I「地域やまちで暮らす」

【考察②】

- ・各項目について、障がい者計画(後期計画)における課題認識を継承し、より強力に課題解決へ向けて取り組むべきとのご意見がある中で、新たなテーマ、課題認識等に関するご意見がある。
- ・生活場面全体に共通し、個別の生活場面とのつながりだけでは整理できないテーマ、課題認識等に関するご意見がある。
 - 人材の確保と育成、技術(AI や ICT 等)を活かす、孤立を防ぐ・支援を行き届かせる、防災・災害対応など

今後の議論の進め方(事務局案)

▼「地域を育む施策の推進方向」との関係性を勘案しつつ、全生活場面について、課題や取組方向等の議論を行い、改めて「地域を育む施策」を整理してはどうか。

- ・第 2 回部会(7 月) ⇒ 生活場面 I 地域やまちで暮らす
生活場面 VI 人間(ひと)としての尊厳を持って生きる
- ・第 3 回部会(9 月) ⇒ 生活場面 II 学ぶ、生活場面 III 働く
生活場面 IV 心や体、命を大切にする、生活場面 V 楽しむ
- ・第 4 回部会(11 月) 「地域を育む施策の推進方向」及び生活場面ごとの整理
- ・第 5 回部会(R2.1 月) 意見具申(案)について
- ・第 6 回部会(R2.3 月) 意見具申(案)まとめ